

2025年度全国小学生バレーボール指導者二次講習会開催要項
 （公益財団法人日本スポーツ協会コーチ1専門科目及び
 日本バレーボール協会認定準指導員資格取得講習会）

1. 目的 地域におけるスポーツ（バレーボール）の普及・発展に寄与する指導者の育成を図る。
2. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会 日本小学生バレーボール連盟
3. 主管 公益財団法人日本バレーボール協会指導普及委員会
日本小学生バレーボール連盟指導普及委員会
開催県バレーボール協会・開催県小学生バレーボール連盟
4. 後援 開催県・市区町村教育委員会、開催県・市区町村スポーツ協会等
5. 開催期間 2025年6月～2026年2月末日
6. 参加資格 日本小学生バレーボール連盟認定指導者（一次二次講習会修了者）
（スタートコーチ資格では受講不可）
7. 講習内容

◆ 1日目（13：30～18：00）

1 日 目	レポート	受付で提出	「体力面から子どもを理解する」のテーマについて、テキスト参照の上提出
	講 義	13：30～	救急法実習
		15：15～	競技規則と審判法
	試 験	17：00～	筆記テスト

◆ 2日目（9：00～15：00）

2 日 目	実 技	9：00～	指導実習（基礎1）
	試 験	11：00～	実技テスト
	実 技	13：00～	ビーチバレーボールの指導法と競技規則

※一日目には筆記試験、二日目には実技試験を行う。

8. 講 師 公益財団法人日本バレーボール協会公認講師
公益財団法人日本バレーボール協会役員
公益財団法人日本体育協会バレーボールバレーボールコーチ2・3・4
日本小学生バレーボール連盟役員
9. 参 加 料 受講料5000円を徴収する。

10. 参加申込み 開催地要項に従って申込みを行う。但し、試験の都合上先着１００名程度とする。
※受講希望者が３０名（要相談）に満たない場合は、実施しない場合があるので、一旦申し込み締め切りを実施日より2か月前とし、遠隔地からの受講者がキャンセル等の不利益にならないように配慮する。実施確定後の受付再開は認める。

11. そ の 他
- ①日本小学生バレーボール連盟認定初級指導者（一次講習会修了者・スタートコーチ）であることを証明するため、必ず指導者認定証を持参すること。
 - ②本講習会の指定科目を履修し、所定の試験を合格した者は公益財団法人日本スポーツ協会コーチ１（バレーボール）専門科目修了者となり、「日本バレーボール協会準指導員」として認定し、JVA準指導員認定証を発行する。（有効期限は４年間）尚、公益財団法人日本スポーツ協会認定コーチ１（バレーボール）資格取得を希望する者は、別途同協会共通科目（４５時間）を取得の上、日本スポーツ協会ホームページにて、申請手続きを行うこと。（本専門科目講習の有効期限は４年間とする）
 - ③開催地は計画書及び予算書を提出することで、運営費を補助する。
 - ④講習受講にあたり、筆記用具、運動できる服装（２日目）、体育館シューズ、ルールブック、顔写真（縦２．７ｃｍ、横２．２ｃｍカラー）持参を周知すること。
 - ⑤レポート提出にあたっては、日本バレーボール協会監修「コーチングバレーボール（基礎編） 第３章「子どもたちを理解する」を読み、「３-１体力面から子どもを理解する」について、考えをまとめて、初日受付時に提出すること。（別紙レポート用紙にて２，０００字以上）
※同テキストは、アマゾン等の通販や書店などで購入できます。
 - ⑥指導者資格について
 - １）全日本バレーボール小学生大会の全ての大会において、日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会（一次・二次）を受講した者、または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのスタートコーチ・コーチ１～４のいずれかの資格取得者が最低一人はベンチに入っていないなければならない。
 - ２）日本小学生バレーボール連盟認定指導者資格講習会において、日小連認定指導者資格を取得した者は、都道府県大会並びに全国大会の指導者資格としてベンチ入りを認める。

12. 開催申請

- 開催地は事前に開催計画書及び予算書を提出する。
- 開催地は、事業担当者より配布及び周知された「開催マニュアル」をもとに準備・運営を進める。
- 開催地は講習会終了後、すみやかに所定の提出物とともに報告書を提出する。
- 事業担当者
公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会・指導普及委員会
及び日本小学生バレーボール連盟担当者
〔連絡先〕日本小学生バレーボール連盟事務局 office@jeva-web.com